

## 13 空手道競技実施要項

- 1 日 時 令和4年10月2日(日) 競技開始 9時50分～
- 2 会 場 山形県立天童高等学校体育館
- 3 主 管 山形県空手道連盟
- 4 種別(種目) 小学生男子・女子 個人戦(組手・形)・団体戦(形)  
ただし、個人形、団体形、個人組手の重複エントリーは認めない。  
団体戦エントリーは、3・4年生の部、5・6年生の部で1チームずつ(男女別)とする。
- 5 参加資格 (1) 選手  
令和4年度山形県スポーツ少年団に団員登録をし、年間を通して活動している3年生以上の小学生とする。  
(2) 指導者(監督)  
令和4年度山形県スポーツ少年団に指導者登録をしている者で、20歳以上のスポーツ少年団指導者(スポーツ少年団の理念を学んだ者)とする。  
(2) チーム編成は単一スポーツ少年団とする。  
(3) 地区協議会(各教育事務所)ごとに選考されたチームとする。  
(4) 参加者はスポーツ安全傷害保険等に加入済みの者とする。
- 6 チーム編成 男女各々 監督1名、選手26名以内とする。
- 7 競技規則 全日本空手道連盟競技・審判規定及び細則による。
- 8 競技方法 (1) 形競技(基本形、又は全空連第一指定形・第二指定形)  
ア 形は男女とも各20名以内の個人戦とし、3・4年生の部、5・6年生の部とする。  
イ フラッグ方式(赤青での過半数の票を獲得した選手が勝ち)で判断する。審判員は3名又は5名とする。  
ウ 試合の進行はトーナメント方式とする。  
エ 準々決勝までは、基本形から選択し、同じ形を使用しても良い。  
オ また、回戦に関わらず、準決勝と決勝は、全空連第1・2指定形を含めこれまでで使用した形と別の形を選択し、その形を繰り返し使用しても良い。  
(2) 組手競技  
ア 組手は男女とも各チーム20名以内の個人戦とし、3・4年生の部、5・6年の部(男子の部は各学年別)とする。  
イ 試合の進行はトーナメント方式とする。  
ウ 選手は、全空連検定品のニューメンホー(VI(No.6)以上)、赤青リバーシブル拳サポーター、ボディプロテクター、インステップガード、シンガード、マウスシールド(メンホー用口元シールド)、安全カップ(男子のみ)着用のこと。着用なきものは、失格とする。  
(3) その他  
メガネをはずして演武のこと。女子は白のTシャツ(無地)とする。なお、今大会に限り(2大会連続で中止だったため)個人戦は直近の大会である第40回山形県ジュニア空手道選手権大会で組手競技3位以内、形競技は2位以内の選手をシードとする。
- 9 表 彰 (1) 種目ごと優勝した選手にメダルを授与する。  
(2) 団体、個人形、組手は3位まで賞状を授与する。また、所定の点数を付与する。  
総合は、各団体・男女ごとに各種目3位までの所定の点数を加点し、3位まで賞状を授与する。
- 10 開・閉会式 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施しない。
- 11 参加申込 所定の様式により5部(※1部参加者控え)作成し、8月12日(金)まで当該市町村スポーツ少年団に申込みこと。
- 12 参加料 参加者一人 400円(監督・選手)
- 13 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策  
当大会は、「令和4年度第30回山形県民スポーツフェスティバルにおける新型コロナウ

イルス感染症拡大防止に関するガイドライン」及び各競技団体作成ガイドラインに基づき開催する。

「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」も参考にする。

( <https://www.japan-sports.or.jp/about/tabid1278.html> )

- 14 その他
- (1) 選手は、白無地の道着を着用すること。金属やプラスチックのヘアバンドやヘアピンその他、競技の安全性を欠くと思われる物品の装着は禁止する。
  - (2) 新型コロナウイルスの感染拡大防止策として、安全具・帯等の共用は認めない。赤帯青帯は主催者側では用意しない。
  - (3) ゴミや空き缶等の不用品は責任を持って持ち帰ること。
- 15 種目連絡先
- 山形県空手道連盟 渡辺 正博  
〒991-0027 寒河江市石持町5-28 TEL : 090-3120-6278